

## 稲武に行ってきました！！

中学校に入学して、初めての宿泊行事でしたがどうだったでしょうか。晴天にも恵まれて、予定していた時間よりもスムーズに進行することができました。

皆さんは、「INABU」というスローガンに込められた「自分で行動し仲間と一つになって、絆を深めよう」という目標は達成できましたか。

飯ごう炊さんやキャンプファイヤーでは、多くの人が仲間と語り合っている姿を見ることができました。改めて赤学年の生徒の明るい人柄を感じました。

次は、体育大会ですね。クラスで団結して、気持ちのこもった熱い戦いができることを期待しています。

飯ごう炊さん

部屋での様子

民芸教室

### 「稲武を終えて」の作文を一部抜粋で紹介します

1組

私は稲武に行って、仲間と協力して何かをする楽しさと大切さに気付くことができました。飯ごう炊さんで班の人たちと一緒に飯ごうのススを取ったり、男女関係なくみんなで楽しく話しながら作業できたことが嬉しかったです。また、自由時間ではトランプで遊ぶなど多くの人と関わることができました。

2組

私は稲武を通して、学年の団結力の強さを感じました。特に感じたのはキャンプファイヤーでした。ファイヤー実行委員が協力し、考え、進行してくれたゲームは沢山の人の人に関わるものが多かったため、普段話すきっかけがない人にも自ら話すことができました。すごく嬉しかったです。

3組

私が印象に残っていることは、学年全体が楽しみながらも、準備・片付けなどは早くすることができたことです。そのおかげで、入浴の時間が長くなったり、センターの職員の方に褒められたりしてうれしい気持ちになりました。これから有志活動があれば積極的に参加したいです。

4組

中津川では先生がある程度やってくれたので、仲間との協力については気付くことができませんでした。しかし今回は、仲間と苦労しながらカレーを作ったことでとてもおいしく感じました。家で食べるカレーとは全然違いました。体育大会や合唱コンクールでもこの団結力を生かしていきたいです。

5組

稲武を通して感じたことがあります。それは、仲間と協力することと家族への感謝の気持ちです。理由は、私は普段家であまり手伝いをしません。そのため、布団が準備されていたり、ご飯をつくってもらったりすることが普通だと思っていました。仲間と役割を分担することで、素早く準備できました。今回の稲武の経験は、私が成長することに大切なものになったと思います。

6組

バスの中では皆とレクリエーションを楽しみ、飯ごう炊さんでは班員やセンターの職員さんにも協力してもらいました。キャンプファイヤーでは、普段あまり話さない子や知らない子とも遊べてすごく嬉しかったです。正直稲武当日までこんなにも良い青春の1ページが送れるとは思ってはいませんでした。